

子どもの事故を防ごう！

平成22年11月13日(土)

阪神北広域こども急病センター

小児救急看護認定看護師 川村桃子

年齢別の死因順位

	1位	2位	3位	4位	5位
0歳	先天奇形等	呼吸障害等	乳幼児突然死症候群	不慮の事故	出血性障害等
1～4歳	不慮の事故	先天奇形等	悪性新生物	肺炎	心疾患
5～9歳	不慮の事故	悪性新生物	その他の新生物	心疾患	先天奇形等
10～14歳	不慮の事故	悪性新生物	自殺	心疾患	その他の新生物
15～19歳	自殺	不慮の事故	悪性新生物	心疾患	先天奇形等

不慮の事故の年齢別分類

	1位	2位	3位
0歳	窒息 75.7%	溺水 7.6%	交通事故 6.9%
1~4歳	交通事故 28.2%	溺水 24.5%	窒息 22.7%
5~9歳	交通事故 54.7%	溺水 22.7%	火災 14.1%
10~14歳	交通事故 45.6%	溺水 19.3%	火災 14.0%

誤飲について

- 5～6か月を過ぎると誤飲の事故は急増する
- 6ヶ月～1歳未満が最も多い
 - 「ハイハイ」や「伝い歩き」が始まる頃

<誤飲の主なもの>

タバコ

医薬品

ビー玉、おはじ等玩具

洗剤等

コイン



誤飲を防ぐには？

- 口に入るサイズของものは手の届かないところへ
→床から1 m以上の高さのところに収納する
食べ物と同じところに置かない
- まぎらわしい使い方を避ける
→ジュースの缶を灰皿代わりにしない
漂白剤や洗淨剤を食器やペットボトルに入れない
- 危険なものは鍵のかかるところへ
→ゴミ箱に捨てない
- きょうだいへの配慮
→おもちゃ等は片付ける

誤嚥（気管支異物）

- ・ 異物で最も多いのは・・・

「ピーナッツ」



節分の豆まきの翌日は豆による気管支異物が多発



保護者が見ていないことが多い
突然はじまった咳込み
よだれ
長期にわたる咳

防止するためには

- 3歳未満の乳幼児には、ピーナッツなどの乾いた豆類、ピーナッツを含んだせんべいやチョコレートは食べさせない
- 仰向けや歩きながらものを食べさせない
- 急停車する可能性のある車や揺れる電車や飛行機では、アメや豆類等はなるべく食べさせない
番外編：おはし、歯ブラシ、
棒に刺さっている食べ物



- 食物塊を小さく調理する

- 事時の躰 良くかむ

頼張って大急ぎで食べない

- 食事中に幼児がびっくりするようなことは避ける

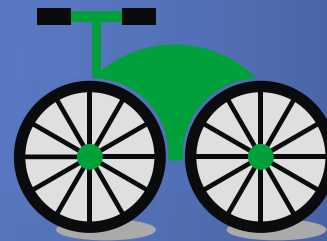
- 食べ物を放り投げて食べることはしない



交通事故



- チャイルドシートの着用
「子ども自動車に乗せるときは、どんな場合でもチャイルドシートで身体を拘束することが必要である」
- ヘルメット
幼児・学童の着用
- 交通安全教育
飛び出し 自転車の乗り方 交通ルール
- 反射材の装着、着用



溺 水

年間70～80人の乳幼児が浴槽で亡くなっている！

- 浴槽の縁と洗い場の高さが50cm未満は転落の危険性が高い
- 残し湯の習慣をなくす
- 浴室の入り口に鍵をかける
- 子どもだけでお風呂場で遊ばせない
- 川、池、海、危険な場所で遊ばない

